

高効率ハイブリッド CRP 推進システムを搭載した大型フェリーの受注

ジャパン マリンユナイテッド株式会社(所在地:東京都港区、社長:三島慎次郎)は、株式会社フェリーさんふらわあ殿(大分県大分市)より大型フェリー2隻を受注致しました。

今回受注した船は、横浜事業所・磯子工場での建造、2018年の竣工を予定しており、竣工後は大阪府・大阪南港～鹿児島県・志布志港間の定期航路に投入される予定です。

本船は、CRP(※)推進システムに加え、各種省エネ付加物の導入、最適船型の開発により、優れた環境性能を達成しております。

また、主機駆動と電動機駆動という2つの駆動方式を持つハイブリッド推進システムを採用し、「通常航海時の推進効率重視の運航」と「出入港時の操船性能重視の運航」を両立させることで、定期運航が求められるフェリーを最適な状態で航行することを可能としております。

当社は今後も高性能フェリーの建造に積極的に取り組み、国内カーフェリー業界の発展に貢献して参ります。

<主要目>

全長: 192.00m
型幅: 27.00m
航海速力: 23 ノット
総トン数: 約 13,500
最大搭載人数: 旅客 709 人 + 乗組員 40 人 = 計 749 人

※ Contra Rotating Propeller(二重反転プロペラ)の略。前翼の回転流を後翼で回収する事でプロペラ性能を向上。